



二葉だより

令和3年6月30日 NO.4

墨田区立二葉小学校

校長 山崎 隆



自分の考えをもつ

校長 山崎 隆

イソップ物語に「ロバを売りに行く親子」という話があります。ある親子がロバを引いて町に売りに行く途中、それを見た人々から「間抜けな親子だな。ロバに乗れば楽なのに。」と言われます。それを聞いて息子をロバに乗せてしばらく歩いていると、「年寄りを歩かせるなんてひどい。」という声が聞こえてきます。息子を降ろして親が乗れば、「子供を歩かせるなんてひどい。」と言われます。今度は二人で乗り、「ロバに二人も乗るなんてひどい。二人でロバを担げばいい。」と言われてロバを棒で担いで町に向かうという内容です。最後は、棒で担がれたロバが苦しくなって暴れて逃げてしまうのですが、親子は人々の言うがままに行動し、自分の考えをもたなかったために大事なロバを逃がしてしまうという教訓的な物語です。

ある日の5年生の社会科では、沖縄県について学習していました。沖縄といえばパイナップルやさとうきびが有名ですが、意外にも菊の花の生産量も多いのだそうです。子供たちはその理由を考えてノートに書いていましたが、その際に5年生社会の教科担任・松原主幹教諭は、「黒板に答えが書かれるの待つのではなく、自分の考えをノートに書くことが大事だよ。」と子供たちに声を掛けていました。

ノートは、黒板に書かれたことを写すだけでなく、考えながら書いたり書きながら考えたりする学習用具です。1年生の前半は、ノートの書き方を学びながら文字や数字をマス目に合わせて書いていきますが、学年が進むにつれて、文字だけでなく絵や図で自分の考えを表したり、友達と考えを共有することで新たに考えたことや気付いたことを付け足したりできるように、学年や教科に応じたノート指導を行っています。高学年になると、色分けしたり見出しを付けたりして見やすくわかりやすい自分だけのオリジナルノートを仕上げる子もいます。また、子供たちは学習を振り返って感想やわかったこと、もっと学びたいことなども書いて、後日見返した際には、自分が何を考えたのか何を学んだのかが刻まれている学習の足跡にもなっています。

2020年代を通じて実現を目指す学校教育である「令和の日本型学校教育」(2021年1月 中央教育審議会答申)では、全ての子供たちの可能性を引き出す「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現が示されています。これからの学校教育では、子供一人一人の能力・適性・興味関心等を活かして、子供自身が課題や学び方を選んだり試したりしながら学習を進めることがより重視されるわけですが、学習者である子供自身が自分の学習を「個別最適な学習」にしていくためには、子供が自分の学びを選択したり決定したりする経験が大切です。また、自分の学習を振り返り、見直しをもったり改善したりする自己評価の力も必要となります。その自己選択・自己決定・自己評価の最初の一步となるのが「自分の考え」をもつことです。

また、「自分の考え」をもつこと、互いの考えを認め合うこと、そして互いの考えを伝え合い学び合うことは社会生活を送るうえで、生きて働く力の基本です。各教科、道徳、総合的な学習の時間、特別活動等すべての学習の機会をとらえて、学年の発達段階に応じて意図的・計画的に指導する必要があることを再度認識して教育に当たっていきたいと考えます。

行事予定

< 7 月 >

< 8 月 >

1	木			1	日		
2	金			2	月	夏季水泳指導1	
3	土			3	火	夏季水泳指導6	
4	日			4	水	夏季水泳指導5	
5	月	放送朝会 安全指導 委員会活動④ 栗野保護者会5		5	木		
6	火	巡回相談(横山SC) 環境学習4		6	金		
7	水	午前授業		7	土		
8	木			8	日	山の日	
9	金	個人面談(B時程5時間授業)		9	月	振替休日	
10	土			10	火		
11	日			11	水		
12	月	放送朝会 プラネタリウム投影会4 個人面談(B時程5時間授業)		12	木		
13	火	保護者会1 個人面談(B時程5時間授業)	○	13	金		
14	水			14	土		
15	木	ゲーム集会 午前授業		15	日		
16	金	個人面談(B時程5時間授業)		16	月		
17	土	土曜授業④ 異学年交流活動 避難訓練(引き渡し1年)		17	火		
18	日			18	水		
19	月	給食終 大掃除 5時間授業		19	木		
20	火	夏休み前朝会 午前授業 個人面談		20	金		
21	水	夏季休業日始 個人面談		21	土		
22	木	海の日		22	日		
23	金	スポーツの日		23	月	夏季水泳指導4	
24	土			24	火	夏季水泳指導3	
25	日			25	水	夏季水泳指導2	
26	月	夏季水泳指導6		26	木	夏季水泳指導1	
27	火	夏季水泳指導5		27	金	パラリンピック競技観戦2,4	
28	水	夏季水泳指導4		28	土	パラリンピック競技観戦3,5	
29	木	夏季水泳指導3		29	日		
30	金	夏季水泳指導2		30	月		
31	土			31	火	夏季休業日終	

*○は保護者参加可能日です。

諸事情により、日程及び保護者参加について変更になる場合があります。

スクールカウンセラー7月来校日

小川先生 水曜日 7、14日
オロ先生 木曜日 1、8、15日
横山先生 金曜日 2、9、16日

ひとつばた子広場 7月はありません

7月の生活目標

「安全に気を付けて
生活しよう」

児童の様子について

生き物大好き 2年生！

2年担任 藤田 尚海

2年生が屋上で育てているミニトマトは太陽の光をたっぷり浴びてぐんぐん成長し、今は緑色のピカピカした実がたくさん実っています。屋上に行くと、栽培物だけでなく、チョウやトンボ、ダンゴムシなど、いろいろな虫を見ることができます。「先生、これも観察日記つけていいですか?」と言い出す子もいて、「大きくなった!」「色が変わった!」とちょっとした変化に大騒ぎの元気いっぱい2年生です。

今後の行事予定

日程が変更になった行事についてお知らせいたします。今後の感染状況によって、さらに日程が変更になる場合もありますので、ご了承ください。

○栗野移動教室

→9月6日(月)~7日(火)1泊2日

○日光移動教室

→10月17日(日)~19日(火)2泊3日

○夏季水泳指導

→各学年2日間で実施

生活指導部より

いじめ防止に向けた取組について

生活指導主任 佐藤 優

二葉小学校は、いじめ問題に対し、「いじめを生まない、許さない」「いじめを直ちに発見する」「いじめを解決し、繰り返さない」学校をめざし、取り組んでいます。

子供たちが発する小さなSOSを見逃さないためにも、「学校生活アンケート」で実態把握を行い、いじめ問題に対して、早期発見・早期解決を図っています。また、6月の「ふれあい月間」では、あいさつ運動を高めるための教員と児童のかかわりをねらいとして「あいさつスタンプラリー」を実施しました。こうした、日常的に温かい言葉を掛け合うことが、いじめを防ぐ取組につながっていきます。